

令和2年5月21日

(一社) 長崎県建設業協会
会長 谷村 隆三 様
長崎県建設産業団体連合会
会長 谷村 隆三 様

長崎県土木部長 奥田 秀樹



新規高卒者におけるハローワークへの早期求人申込について（協力依頼）

県政の運営につきましては、日頃から格段のご配慮を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、令和2年3月卒業の県内高校生の就職内定率は、99.5%と記録が残る昭和63年以降における過去最高を記録いたしました。過去数年来非常に高い水準で推移しており、この間の皆様方のご協力に深く感謝申し上げます。

しかしながら、就職者のうち多くが県外企業へ就職するなど、依然として若者の県外流出が続いており、建設業においても同様の傾向を示しています。

重要な交通インフラの整備や突発的な災害時対応、老朽化が指摘されているインフラストックの維持管理など、本県において今後も重要性を益々増していく社会資本の整備に対しては、将来にわたり建設業界と県が一致団結して取り組んでいくことが重要と考えており、そのためには、中長期的に県内建設業の担い手を確保していくことが不可欠です。

県内高校生の多くが7月中には学校に提出された求人の中から応募企業を決定することから、優秀な高校生にできるだけ多く県内建設業に就職して頂くためにも、早期の求人申込が極めて重要であります。

求人票の記載内容のうち、業務内容以外にも賞与や休日などの待遇面に、高校生達は高い関心を示すとされているため、当部においては、県内事業者の待遇面の向上へ向け、今年度から「ナガサキ START ハウスプロジェクト」を創設し、新規就業者向けの住宅供給支援を実施することとしております。

つきましては、来春の新規高卒者の獲得へ向けたハローワークへの早期求人申込（6月1日受付開始）に加え、県の施策も積極的にご活用いただきながら、求人票の記載内容を充実していただきますよう、会員の皆様へ周知をお願いいたします。

なお、県ではこの4月から「長崎県人材活躍支援センター」を立ち上げ、採用力向上支援や人材マッチング支援を実施することとしております。また、県が運営する県内就職応援サイト「Nなび」は、学生等に対し企業情報の収集手段として活用するよう要請していることから、当サイトへの登録や掲載内容の充実にも積極的に取り組んでいただきますよう、あわせて周知ご協力をお願いいたします。